

お手入れ

フィルターやグリルにホコリが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になりますので約2か月に1度を目安に清掃してください。

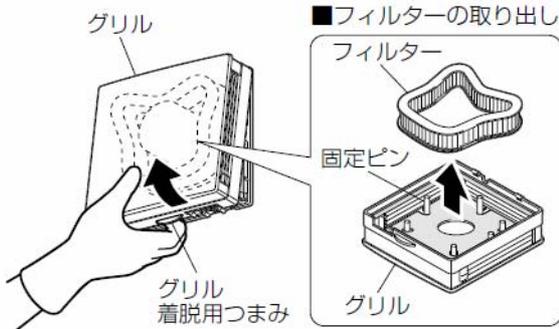
⚠ 警告

- お手入れの際は分電盤のブレーカーを切る感電やけがの原因になります

⚠ 注意

- お手入れの際は手袋を着用するけがの原因になります

清掃部品のはずしかた



1. グリル着脱用つまみを手前に引きながらグリルを斜め上に持ち上げて本体上側のグリル引掛部からはずす。(フィルター内に溜まったほこり、虫、水滴が落下することがあります)
2. 左図のようにグリルからフィルターを取り出す。(フィルターが破損するおそれがありますので両手でゆっくりはずしてください)

清掃のしかた

1. グリルの汚れは、ぬるま湯(40℃以下)に浸した布をかたくしぼってふき取る。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でふき取る。

お願い

- ドライヤーなどで強制乾燥をしないでください。変形・変質の原因になります。
 - お手入れに下記の溶剤等を使用しますと変質・変色する原因になります。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤
 - シャッターを強く押さないでください。外れ、破損の原因になります。
2. フィルターの清掃は、掃除機でほこりを吸い取る。

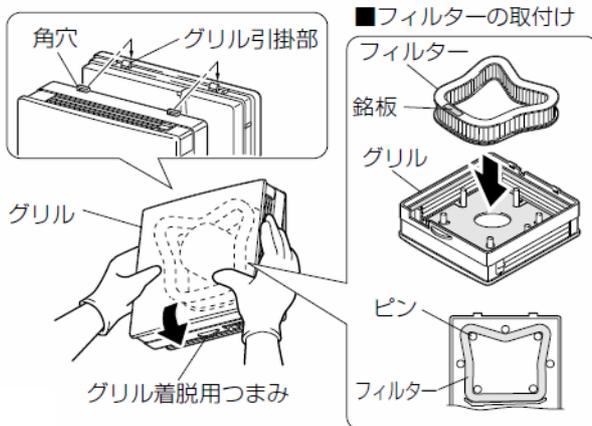


お願い

- 水洗いは禁止です。
- フィルターは1年を目安に交換してください。
別売フィルターは以下のいずれかをお求めください。
大建工業品番：SB0499-K01 (工務店さまにお問い合わせください)
三菱電機品番：P-08PQF (お近くの電気店でお買い求めください)

3. ドレン受けに溜まっている水は乾いた布などで拭き取る。
(霧発生時に運転するとドレン受けに水が溜まる場合があります)

お手入れ後の取付け



1. 左図のようにフィルターを取付ける。

お願い

- フィルターの銘板に使用開始年月日を記入し銘板が下側になるよう取付けてください。
 - フィルターはピンの位置に注意して変形のないよう取付けてください。すき間から虫などが侵入することがあります。
2. グリルは本体上側のグリル引掛部にグリルの角穴をはめ込み、下側を押さえて固定する。



大建工業株式会社

本社：〒530-8210 大阪市北区堂島1丁目6番20号
堂島アバンザ22F

お問い合わせ
建築音響部 サウンドセンター
(東京) 電話 (03) 6271-7785 (大阪) 電話 (06) 6452-6141